



今年もあとわずかですね。急に冬らしい寒さとなり、感染症の流行が心配されますが、予防の基本は睡眠・栄養・手洗いです。冬休みはつつい夜更かしをしたり、食べ過ぎたりすることもあります。生活リズムをくずさないようにしましょう。

皆様よいお年をお迎えください。



感染症に注意しましょう!!

① 感染性（ウイルス性）胃腸炎（流行性嘔吐下痢症）

潜伏期間は1～2日です。腹痛、吐き気、おう吐、下痢、37℃台の発熱が主な症状で、症状がでている期間は平均1～2日です。（感染しても症状がでないこともあります）特效薬はありませんので、脱水症状に気をつけて休養してください。（下痢止めは飲まないようにしましょう）

出席停止の基準：下痢・おう吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能

② マイコプラズマ肺炎

潜伏期間は2～3週間と長く、発熱、頭痛などかぜのような症状から始まります、3～5日後から咳が出始め、3～4週間続きます。自然に治ることもありますが重症化することもあります。

出席停止の基準：急性期は出席停止、全身状態がよければ登校可能

③ インフルエンザ

鼻やのどなどの粘膜から感染し、潜伏期間は18～72時間です。突然の発熱で始まり、半日以内に38度をこえる高熱となります。（熱があまりあがらないこともあります）頭痛、筋肉や関節の痛みなど、いわゆる普通のかぜよりも症状が激しくでます。

出席停止の基準：発症後5日かつ解熱後2日を経過するまで

*発症した日（熱があがったなど）を0日めとし、翌日から1日めと数えます。

お願いします

体調不良で欠席される時

欠席連絡のときに症状をお知らせください。早めの受診をおすすめします。

学校感染症と診断されたら ～出席停止となります～

主治医より感染の危険がないといわれるまで、登校を見合わせてください。

①すぐに担任までお知らせください。

②主治医より登校許可をもらったら、ご家庭で「出席停止解除願」に記入し、

最初に登校するときに担任に提出してください。

*「出席停止解除願」は学校から受け取るか、学校のホームページよりダウンロードしてください。